

平成26年度福岡県喀痰吸引等研修(第1号・第2号)
全課程(基本研修+実地研修) カリキュラム

【第1号・第2号研修共通】

基本研修	日程・会場				時間 (研修時間)	大項目	中項目	時間数	
	北九州	福岡	久留米	飯塚					
講義	1 日目	10月9日(木) ウェルとばた 83・84会議室(8階)	10月10日(金) TNC放送会館 第2・3会議室(3階)	10月7日(火) 文化センター共同ホール 研修室(1階)	10月8日(水) 飯塚研究開発センター 12-14研修会議室(1階)	10:00-10:30	喀痰吸引等研修概要説明(福岡県)		0.5
						10:30-11:00	オリエンテーション		0.5
						11:00-17:30 (5.5H)	1.人間と社会	1.個人の尊厳と自立 2.医療の倫理 3.利用者や家族の気持ちの理解	1.5
	2 日目	10月14日(火) ウェルとばた 121・122会議室(12階)	10月15日(水) TNC放送会館 第2・3会議室(3階)	10月16日(木) 文化センター共同ホール 研修室(1階)	10月17日(金) 飯塚研究開発センター 大研修室(2階)	10:00-18:00 (7.0H)	2.保健医療制度とチーム医療	1.保健医療に関する制度 2.医行為に関係する法律 3.チーム医療と介護職員との連携	2.0
							3.安全な療養生活	1.喀痰吸引や経管栄養の安全な実施	4.0
	3 日目	10月20日(月) ウェルとばた 121・122会議室(12階)	10月22日(水) TNC放送会館 第2・3会議室(3階)	10月21日(火) 文化センター共同ホール 研修室(1階)	10月23日(木) 飯塚研究開発センター 大研修室(2階)	10:00-17:00 (6.0H)	3.安全な療養生活	1.救急蘇生 2.感染予防 3.職員への感染予防 4.療養環境の清潔、消毒法 5.滅菌と消毒	2.5
							4.清潔保持と感染予防	1.身体・精神の健康 2.健康状態を知る項目(バイタルサインなど)	3.0
	4 日目	10月30日(木) ウェルとばた 121・122会議室(12階)	10月28日(火) TNC放送会館 第2・3会議室(3階)	10月31日(金) 文化センター共同ホール 研修室(1階)	10月27日(月) 飯塚研究開発センター 大研修室(2階)	10:00-16:30 (5.5H)	5.健康状態の把握	3.急変状態について 1.呼吸のしくみとはたらき 2.いつもと違う呼吸状態 3.喀痰吸引とは 4.人工呼吸器と吸引	11.0
6.高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論							5.子どもの吸引について 6.吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意 7.呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して) 8.喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認 9.急変・事故発生時の対応と事前対策		
5 日目	11月4日(火) ウェルとばた 121・122会議室(12階)	11月7日(金) TNC放送会館 第2・3会議室(3階)	11月5日(水) 文化センター共同ホール 研修室(1階)	11月6日(木) 飯塚研究開発センター 大研修室(2階)	10:00-17:00 (6.0H)	7.高齢者および障害児・者の 喀痰吸引実施手順解説	1.喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持 2.吸引の技術と留意点	8.0	
						8.高齢者および障害児・者の 経管栄養概論	3.喀痰吸引にともなうケア 4.報告および記録		
6 日目	11月13日(木) ウェルとばた 121・122会議室(12階)	11月11日(火) TNC放送会館 第2・3会議室(3階)	11月14日(金) 石橋文化会館 小ホール(2階)	11月12日(水) 飯塚研究開発センター 大研修室(2階)	10:00-17:30 (6.5H)	7.高齢者および障害児・者の 喀痰吸引実施手順解説	1.消化器系のしくみとはたらき 2.消化・吸収とよくある消化器の症状 3.経管栄養とは 4.注入する内容に関する知識	10.0	
						8.高齢者および障害児・者の 経管栄養概論	5.経管栄養実施上の留意点 6.子どもの経管栄養について 7.経管栄養に関する感染と予防 8.経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意 9.経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認 10.急変・事故発生時の対応と事前対策		
7 日目	11月18日(火) ウェルとばた 121・122会議室(12階)	11月21日(金) TNC放送会館 第2・3会議室(3階)	11月19日(水) 文化センター共同ホール 研修室(1階)	11月20日(木) 飯塚研究開発センター 大研修室(2階)	10:00-17:30 (6.5H)	8.高齢者および障害児・者の 経管栄養概論	1.経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	8.0	
						9.高齢者および障害児・者の 経管栄養実施手順解説	2.経管栄養の技術と留意点 3.経管栄養に必要なケア 4.報告および記録		
8 日目	11月26日(水) ウェルとばた 121・122会議室(12階)	11月26日(水) TNC放送会館 第2・3会議室(3階)	11月26日(水) 文化センター共同ホール 研修室(1階)	11月26日(水) 飯塚研究開発センター 12-14研修会議室(1階)	10:00-18:00 (7.0H)	9.高齢者および障害児・者の 経管栄養実施手順解説			

平成26年度福岡県喀痰吸引等研修(第1号・第2号) 全課程(基本研修+実地研修) カリキュラム

【第1号・第2号研修共通】

基本研修	日程・会場				時間 (研修時間)	大項目	中項目	時間数
	北九州	福岡	久留米	飯塚				
筆記試験	9日 12月3日(水) ウェルとばた 121・122会議室(12階)	12月3日(水) TNC放送会館 第2・3会議室(3階)	12月3日(水) 石橋文化会館 小ホール(2階)	12月3日(水) 飯塚研究開発センター 12-14研修会議室(1階)	10:00-11:30 (1.5H)	筆記試験に関する説明・オリエンテーション		0.5
						筆記試験		1.0
演習	10日 12月10日(水) レインボープラザ 71会議室(7階)	12月21日(日) 南近代ビル 8号室(7階)	12月18日(木) 石橋文化会館 小ホール(2階)	12月16日(火) 飯塚研究開発センター 多目的ホール(2階)	10:00-18:00 (7.0H)	救急蘇生法	救急蘇生シュミレーターを用いたの演習(1回以上)	1.5
						演習及び実地研修のオリエンテーション		0.5
	喀痰吸引	口腔内、鼻腔内、気管カニューレ内部の喀痰吸引(各3回目まで)(人工呼吸器含む)	5.0					
経管栄養	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養、経鼻経管栄養(各3回目まで)							
11日 12月11日(木) レインボープラザ 71会議室(7階)	12月22日(月) 南近代ビル 8号室(7階)	12月19日(金) 石橋文化会館 小ホール(2階)	12月17日(水) 飯塚研究開発センター 多目的ホール(2階)	9:30-17:30 (7.0H)	喀痰吸引	口腔内、鼻腔内、気管カニューレ内部の喀痰吸引(各4回目から5回目以上)(人工呼吸器含む)	7.0	
経管栄養	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養、経鼻経管栄養(各4回目から5回目以上)(人工呼吸器含む)							

■注意事項

- ・講義の終了時間はあくまでも目安です。講義の進捗状況や連絡事項等により、予定時間を超える可能性がありますので、業務等の予定は、余裕をもって組んでいただくよう、お願いいたします。
- ・全講義日程終了後、知識の定着の確認として、筆記試験を行います。(正解率が9割以上の受講者を合格とし、不合格者は演習に進むことができません。)
- ・筆記試験日以外の日程については、いずれの日も昼休憩1時間を含みます。

第1号研修

実地研修	日程・会場	日数	項目	研修内容
実技	12月23日(火)～2月28日(土) (ただし、12/27～1/4を除く) 実地研修先(施設・事業所)にて実施	59日間	喀痰吸引	口腔内の喀痰吸引(10回以上) 鼻腔内の喀痰吸引(20回以上) 気管カニューレ内部の喀痰吸引(20回以上)
			経管栄養	胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養(20回以上) 経鼻経管栄養(20回以上)

第2号研修

実地研修	日程・会場	日数	項目	研修内容
実技	12月23日(火)～2月28日(土) (ただし、12/27～1/4を除く) 実地研修先(施設・事業所)にて実施	59日間	喀痰吸引	口腔内の喀痰吸引(10回以上) 鼻腔内の喀痰吸引(20回以上)
			経管栄養	胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養(20回以上)

■注意事項

- ・実地研修期間内に受講者が修得すべき知識及び技能を修得したと認められた者にのみ、修了証明書の発行を行います。
- ・実地研修は、必ず、演習終了後の12月23日(火)以降の開始として下さい。